

# 第11回 宮津まちづくり会議 報告

日時：平成28年2月10日（水）16：00～17：30

場所：宮津商工会議所 大会議室

## 1 協議事項

### 1) 今後の宮津まちづくり会議に関する事業の方向性について

○小規模店舗の常設化について

○経営マネージャーの募集再開について

### 【質疑応答】

- ・浜町が出遅れているが、小規模店舗を建てるにも今のままでは市民から何故建てた？との声が上がってくる。コンセプト、ブランディング等の戦略をしっかりと固めて、市民に賛同していただける形が必要。スピード感を持って進める必要があり、小規模店舗の検討チームを作るのはどうか。
  - 方向性の段階。今後、具体の計画・条件等を調整していきたい。
  - 現段階では、地域振興拠点の会社設立までは会議所が担っていくことを考えている。絶対に失敗は許されないため、会議所としても腹をくくってやっていく。
- ・小規模店舗については、候補の事業者がいるのか？
  - 出店者については、今後家賃設定等も必要なため聞き取り調査を含めた営業活動を行っている。
- ・経営マネージャーと小規模店舗はどちらが先なのか？順序としては、経営マネージャーが着任した上で、小規模店舗を展開していく方が良いのではないか。
  - H28年にこういったことをしていこうという方向性の段階。
  - 理想としては、経営マネージャーの下で小規模店舗のプランニングから関わってもらうことだが、スケジュール等は今後詰めていく。
- ・経営マネージャーの“経営”に違和感。コーディネーターではないのか？
  - これまでの議論で出ていた経営マネージャーは地域振興拠点の“経営者”という役割ではなかったか？そのため、“経営”という言葉が適切。
  - マネジメントするエリアは、市街地全体ではなく浜町エリアのみでないかと、ぼけてしまう。
  - これまでから、地域振興拠点の経営者という立場で募集をしていた。民営での施設運営を検討しており、そのためには経営感覚を持った人というのが、必要条件と考えている。
- ・小規模店舗の経営において、各店がテナントで入ったとしても、それぞれが経営者のため、上から何かを指示するのは反発が出るのではないか。経営マネージャーはコンサル的な役割が良いのではないか。
  - 個店は個店で努力をする必要があるが、全体を統括して見る人も必要と考えている。

→経営マネージャーは、責任を持ってしっかり地域振興拠点の実現を進めていってもらふことが必要であり、コンサル的な役割は相応しくないと考える。

- ・今回の議題に関する内容の募集条件等は決まっているのか？

→今後詰めていく。

### 【主な意見】

- ・宮津には成功体験が必要。そのためには利益を出していく必要がある。同時に人の育成などもマネジメントしていかなければならない。
- ・これまで議論を進めてきて、良い案も多く出ていたが、急遽マネージャー中止となり、何をしていたのだろうと感じている。
- ・今回の経営マネージャーは浜町エリア全体のマネジメントをする方がいいのでは。バランスを考えソフト面なども含めてトータルデザインを出来る人が良い。成功すれば周辺にも広がり繋げていける。
- ・小規模店舗では、カレー焼きそば、へしこチャーハン、ブイヤベースラーメンなどが食べられると良い。
- ・今回の経営マネージャーが担うエリアは市街地全体でなく線引きが必要。
- ・まずは、地域振興拠点を成功させることが必要であり、しっかり“稼ぐ”ことが大切。したがって、経営マネージャーは地域振興拠点を成功させる「経営能力」が一番大切な要素と考えている。
- ・経営マネージャーの役割が浜町だけでは勿体ない。外部へのPRや商品のパッケージデザインなども業務の一つではないか。

### 【まとめ】

- ・H28年度の事業の方向性（小規模店舗整備、経営マネージャーの募集再開）について  
→了承

### 【今後の整理事項】

- ①経営マネージャーの役割の整理
- ②具体的なスケジュールや条件等の整理
  - ・経営マネージャーの役割、努力目標の設定など
  - ・小規模店舗の募集条件、運営ルール、小規模店舗に対する経営マネージャーの権限など
- ③具体的な人選、出店者等の目途

(2) その他

○道の駅パンフレットの報告

○宮津ぴんと会パンフレットの報告

○農商工親連携会議の動き（カレー焼きそばパンフレット）

【主な意見】

- ・道の駅パンフレットとぴんと会作成のパンフレットについて、同じような内容なのになぜ媒体が別々なのか。
- ・観光でこられた方には、一枚で情報を網羅するようなものでないといけない。
- ・経営マネージャーがこういった無駄を解消してくれる。

以上